

なべしま新聞



発行者：鍋島一博

小学生の頃、家の近所に小さな魚屋さんがありました。小柄なおばあちゃんが店を仕切り、エルという名の犬が一緒でした。エルは、いつもおばあちゃんにぴったりと寄り添うように生活していました。幼かった私には、とても大きな犬に見えて恐かったのですが、エルは優しい目をしていて、人に吠えるなんてことは決してありませんでした。私も、いつしかエルがとても好きになりました。

何年か経ったある日、おばあちゃんが亡くなりました。その日からエルは、いつもおばあちゃんが座っていたあがりかまちに身を伏せて、餌を食べようとしません。夜になるとエルは、遠くまで響くような泣き声を上げるのです。いつまでも餌を食べようとしないエルは、何日かして息を引き取りました。その場所は、おばあちゃんがいつも座っていたあがりかまちのかたわらでした。エルにとっておばあちゃんは、特別な飼い主だったのでしょか。

私達家族にとっても、魚屋さんのおばあちゃんは優しい人でした。鰯が大漁の時など、母が買いに行くのと破格値で分けてくれたようです。今ではとても考えられませんが、我が家、お昼の定番メニューは、鰯のタタキ、ハバ（ハンバ）海苔のふりかけ、トロロ芋でした。子供の頃イヤというほど、これらを食べたのですが、飽きませんネ。今も、飲み屋さんでつまむ酒の肴として、もってこいの逸品です。

こんな思い出を持つ私ですが、最近、湯河原にとてもステキな魚屋「魚崎」さんを見つけました。実は昔から知っていたのですが、先日久しぶりにご主人の話を聴いてちよっぴり感動しました。いろいろな事情で、店まで出向いて買いにいけないお客様のために、仕切売り（行商）をしているのだそうです。トラックに商品を積んで、月々温泉場、火川若草山・奥湯河原、木川長銀分譲地 etc... というように回っているとのこと。新鮮で良い品物を売らないと、お客様にすぐ見離されてしまうので、仕入れにも大変気を遣っているようです。

私も先日、シャケの切り身と鰯の干物、ワサビ漬けを買いました。早速頂くととても美味しく、妻も娘たちも美味しい美味しいと舌鼓を打ち、すぐになくなりました。すぐに買い貯めなければと・・・
実は最近、看板娘お嬢さんの笑顔がうれしくて行くのが楽しみです。



お店の場所 湯河原町宮上83
電話 0465-62-2455

なべしま新聞 発行者 鍋島一博

湯河原町中央区2-18-26 郵便番号 259-0301

電話番号0465-62-5367 携帯090-7633-2740

E-mail kaznabeshima@aol.com

【勤務先】東京海上火災保険株式会社 小田原支社

小田原市栄町1-8-1 〒250-0011

電話 0465(23)1281

【仕事内容】

・経営相談・財務・営業推進・人材教育・組織改革 etc.

お客様が疑問に思っていること、困っていること、何でもご相談に乗っています。また、証券診断無料サービスも行っています。

どうぞお気軽に声をかけてください。

【取得資格】

・宅地建物取引主任者・銀行検定 財務2級 法務2級 税務3級

・全信協上級実務試験 証券外務員・全国空手道二段 中高校教員免許

カラダに良いもの！ご紹介します！

伊豆大島 深層水・深層海塩

伊豆大島深層水は、健康に必要な天然ミネラルを含み、通常では得ることのできない栄養素を、わたくし達に提供します。伊豆大島万立海岸近くの地下200mで、玄武岩の層を浸透して濾過される深層水が、私達に天然ミネラルの恩恵を運ぶのではないのでしょうか。

深層海塩ハマネは、深層水を濃縮し、低温でゆっくりじっくり煮詰めて結晶させます。これが口あたりをマイルドにし、食材の持つ本来の味をひときわ引き立てるので、お問い合わせは下記へ、とどうぞお気軽にどうぞ！！

有限会社スギヤマ 熱海市上多賀641番地4
電話 0557-67-0508



「ブティック四季」さんは、熱海市役所前にある老舗ブティックです。質の高い品で一点ものを中心に販売しています。素材と縫製にこだわり、心温かいサービスを提供することで知られています。末永いお付き合いを求めるなら、こんなお店ではないでしょうか。
住所：熱海市中央町1-5 Tel.0557-81-2330